

清泉カトリック センター便り

第12号
平成26年
6月25日

今月のみことば

「あなたがたに新しい掟を与える。
互いに愛し合いなさい。わたしが
あなたがたを愛したように・・・」



六月は聖心(サントワ)の月
聖心とは・・・神さまのハートの意
味です。
父である神の愛
人となった神イエスの愛
神である聖霊の愛

互いに愛し合いなさい ヌネ十三・三十四

イエスがこの言葉を語られたのは、ご受難の前のことです。遺言となるイエスの別れの言葉に含まれるものですから、どれほど大切かがわかります。イエスが二人または三人が私の名によって集まる処には私もその中にいる」と言われたように、人々が相互愛を生きたる所に、彼は生き生きと現存されます。

このみ言葉はヨハネによって書かれました

行事のお知らせ

1. キャンパス・ミサ

今年度より、月に1回のミサを行います。司式は、長野教会の秋元師です。

場所：聖心館 聖堂

日時：7月2日(水) 12:20~30分間

2. ロザリオの祈り

今年度もロザリオの祈りを行っています。

場所：聖心館 聖堂

日時：毎週月曜日 12:20~10分間

3. 教職員建学の精神研修会

場所：本学

日時：8月4日(月) 13時よりの予定

だが、彼は相互愛を教会の最も大切な掟と捉えています。なぜなら教会の使命はまさに交わりであり一致であるからです。イエスは「この掟を「私の掟」と言われます。この掟を通してイエスは私たちに一つの生き方を示され、どう生活していくべきかを伝えようとされています。実際、聖ペトロが「何よりもまず心を込めて愛し合いなさい」と言っているように、初代キリスト者はこの掟を人生の基盤としていました。

清泉女学院大学 特別公開講義：Sr. 中村と東ティモールから共生を考える



日時：7月9日(水) 10:40-12:10

場所：清泉女学院大学 フランシスコ館 F301 大教室

講師：Sr.中村葉子さん (聖心侍女修道会 在東ティモール)

シスター中村は長野清泉女学院高校、短大で教鞭をとっていらっしゃいましたので、ご存知の方も多いかと思います。1987年から、カトリック正義と平和協議会内で東ティモール問題を担当され、2003年より東ティモールにて活動されています。また、日本国内で外国人労働者問題、日雇い労働者問題などに関わってこられました。今回は、大学の「文化共生論」のひとつまとしての講義を一般に開放いたします。